



農業講座

しまなみ農業だより オクラの栽培ポイント

オクラは夏の暑さを好み、肥料を吸う力が強い作物で長期間収穫できます。若い果実を食し、細かくきざむと粘りがあり生食やてんぷら、煮物など用途が多く栄養価の高い野菜のひとつです。今回は露地オクラの栽培ポイントについて解説します。

■栽培作型

表 オクラ露地栽培の作型

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主要品種
露地					○	●	●	●	●				アーリーファイブ、グリーンスター

○種まき

■収穫

■畑の準備

オクラは酸性の土を嫌うため、種まき10日前、畑に苦土石灰くどせっかいを1a(10m×10m)当たり20kg混ぜておき、その後化成肥料10kgを均一にまき、畝幅60cm、通路30cmのまき床を作ります。連作を嫌うので、昨年と同じ場所には栽培しないようにしましょう。

■種まき

種まきは、気温が20度をこえる時期から行います(5月中旬から、今からでも急げば2ヶ月後頃から収穫しゅうかくできます)。オクラは移植を嫌うため、種を直まきにします。また、種は発芽しにくいので2日程度、清水に浸してからまきつけると発芽がよくなります。株間30~40cmに1穴2~3粒まき、1cm程度の土をかぶせておきます。

■種まき後の管理

- ①発芽後、本葉4枚頃に1本に間引きします。
- ②乾燥すると生育が悪くなるので、灌水と畝の上に刈り草などを敷きこみ、乾燥防止と地温の上昇を防ぎます。
- ③追肥は、1ヶ月に1回の割合いで化成肥料を1a(10m×10m)当たり5kg株周りに施用します。

■収穫

開花7~8日頃、さやの長さが5cm~8cm頃が収穫適期です。収穫の遅れは、さやが硬くなるばかりでなく、株疲れの原因にもなるので若さやでの収穫を心がけましょう。また、収穫ははじめに果実の下2枚の葉を残し、以上の葉を摘除します。



オクラを収穫したら葉は下2葉残して摘除する

■病虫害防除

《アブラムシ》登録薬剤が少なく、発生が見られるようなら除虫菊乳剤1000倍を散布します。

《うどんこ病》葉に白粉が発生したらトップジンM水和剤1500倍、モレスタン水和剤3000倍で防除します。

《イボ果(生理障害)》果実に小さなイボ状の突起が多数発生します。原因は草勢が弱ったり、果実への光線不足のときに発生します。

《葉の黄化(生理障害)》石灰不足のときに発生しやすく、苦土石灰入りの液肥を規定の濃度で土に数回施用します。また、乾燥による吸収阻害も考えられるので、灌水をして様子を見ましょう。



農業振興地域農用地地区の除外申出は7月末までに！

平成18年度に農業振興地域整備計画の見直しを行います。

次のような場合は、岩城総合支所産業振興課・各総合支所産業建設課にお問合せください。

■申し出が必要な場合

○今後5年間（平成19年度から23年度）に農用地区域内に住宅の建築など、農地の転用を計画されている場合

○編入を申請される場合

※今回の見直し後の5年間は、原則として農業振興地域の農用地からの除外（農振除外）が出来なくなりますのでご注意ください。

■農振除外・編入等申請の締め切り

平成18年7月31日

■問合せ先及び提出先

用紙は、岩城総合支所産業振興課・各総合支所産業建設課に置いています。各総合支所にお問合せのうえ、農用地除外申請書に記入し、提出して

ください。

《注意事項》

- ①農地に住宅等を建築する際には、農地法の許可が必要ですが、その前に農用地から除外されていることが必要です。
- ②農用地から除外された農地は、農業振興事業等の国・県補助金の対象にはできない場合がありますのでご注意ください。
- ③町外に在住する方の農地管理者は、除外希望がある場合は、申請をしてください。
- ④農業振興事業等の整備計画地域では、申請を受理できない農地があります。
- ⑤公共施設設置に関わる農地を、町が除外する場合があります。

農業委員会からのお知らせ

農地の現況調査にご協力を

上島町農業委員会では、上島町及び関係団体とともに、かけがえのない農地と担い手を守り活かす運動に取り組んでいます。

そこで、上島町内の農地の現状を知るための実態調査を行います。農地を所有されている方々に、調査票のご記入をお願いする場合がありますので、その際には、ご協力をお願いいたします。

■問合せ先

上島町農業委員会

（岩城総合支所産業振興課内）

TEL 75-2500

平成17年度

上島町中山間地域等直接支払制度実施状況報告

■集落協定締結数 2協定（岩城地区^{ふたまた}二又、岩城地区^{さいわいとうげ}幸峠）

■協定参加者 11人 農業者（二又7人、幸峠4人）

■協定農用地面積 50,222m²
（二又40,041m²、幸峠10,181m²）

■交付金額 462,042円
（二又368,377円、幸峠93,665円）

■地目別基準別面積 急傾斜 畑 50,222m²

■交付金の使用方法

共同取組み経費等に100%使用（水路・農道等の維持管理、多目的機能増進〈堆きゅう肥の施肥〉）

■生産性、収益の向上、担い手の定着等に関する事項

岩城総合支所産業振興課にて詳細は説明（TEL 75-2500）

なお、情報公開に関する規定に基づき公表する事項及び詳細については、上記にお問合せください。

6月は

防災対策強調月間です

6月は、梅雨前線や台風などの影響で、大雨による災害が起きやすい季節です。

愛媛県では、この期間中、河川・道路などの土木施設や工事現場のパトロールを強化し、危険箇所の発見や応急工事の実施など災害の未然防止にも努めています。

皆さんも、テレビ・ラジオなどの災害情報に注意し、危険が迫ったときはすぐに避難するなど、災害に対する警戒を十分に心がけてください。

また、災害に備えて懐中電灯や携帯ラジオなども常に準備しておきましょう。

なお、危険な箇所を見かけたときは、すぐに町役場や県の地方局・土木事務所などにお知らせください。災害の防止に皆さんのご協力をお願いいたします。

今年のサマージャンボ宝くじは

億万長者が168人

■1等 2億円×42本

■2等 1億円×126本

《販売期間》

7月13日～8月1日

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます